



NS-1X

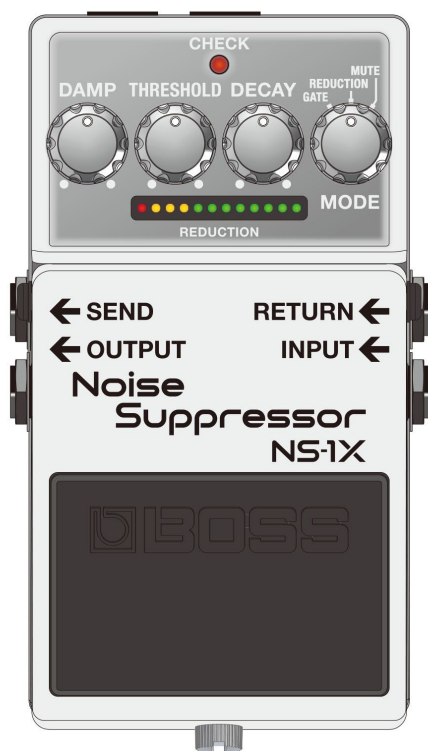
取扱説明書

目次

NS-1X 取扱説明書	3
各部の名称とはたらき	4
モードの切り替え	7
操作方法	8

電池交換のしかた	10
主な仕様	12

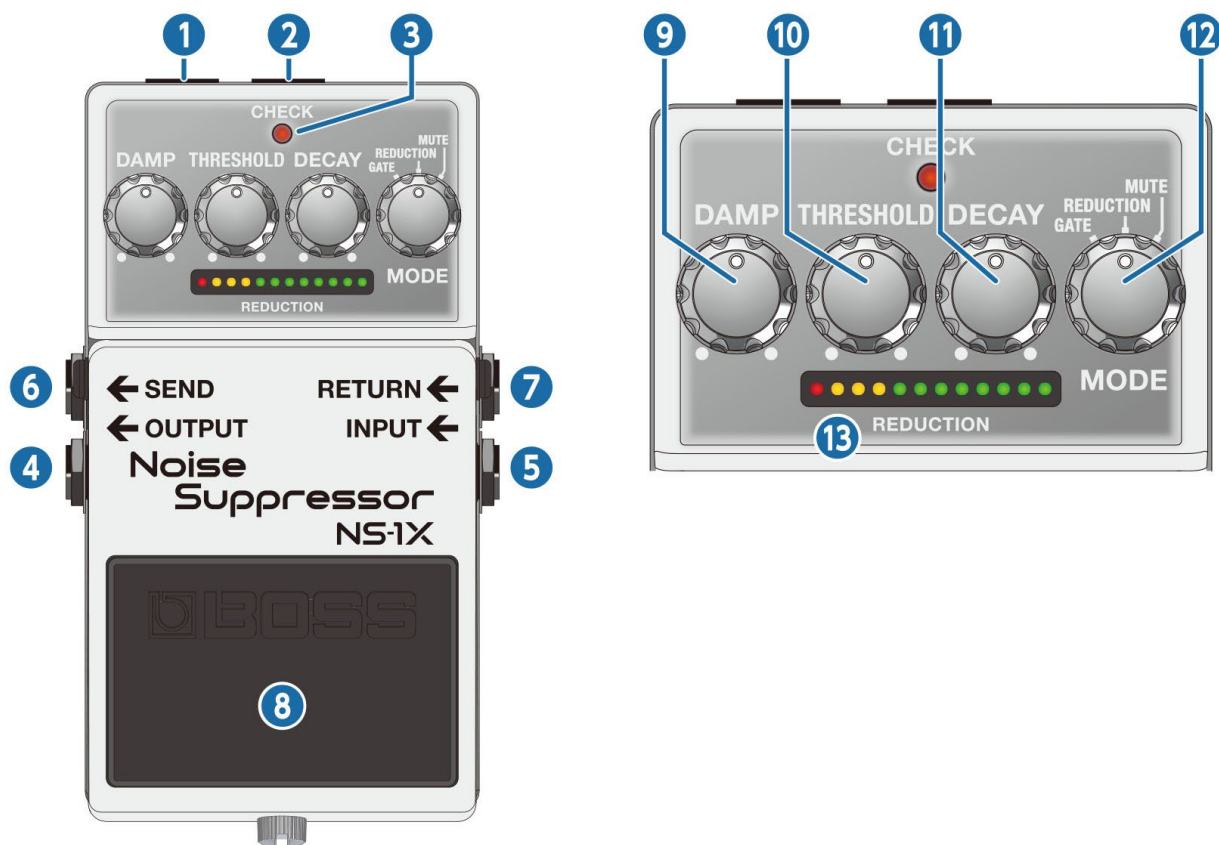
NS-1X 取扱説明書



本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（『安全上のご注意』チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

© 2023 Roland Corporation

各部の名称とはたらき



名称	機能
1 DC OUT 端子	AC アダプター使用時にパラレル DC コード PCS-20A（別売）を接続すると、他の 9V エフェクターに電源を供給することができます。 * 電池動作時には供給できません。 * PSA-100 と PCS-20A を使用する場合、本機と電源を供給するエフェクターの消費電流の合計がお使いの PSA-100 の最大出力電流を超えないようにしてください。 警告 DC OUT 端子には指定の機器のみを接続する 電源供給用の DC OUT 端子には、指定の機器（PCS-20A）のみを接続してください。
2 DC IN 端子	AC アダプター（別売：PSA-100）を接続する端子です。AC アダプターを使用すれば、電池切れの心配をせずに長時間の演奏ができます。 * AC アダプターは、必ず指定のもの（別売：PSA-100）を、AC100V の電源で使用してください。

名称	機能
	* 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。 * 本体の DC IN 端子に接続したあと、コンセントに電源プラグを差し込んでください。 * ご使用にならないときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。
3	CHECK インジケータ エフェクト・オン／オフの表示、ミュート・オン／オフの表示、バッテリー・チェックの機能を兼ね備えたインジケータです。 * インジケータが暗くなったり点灯しなくなったりしたときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。交換方法については、「電池交換のしかた (P.10) 」をご覧ください。
4	OUTPUT 端子 アンプやエフェクターに接続する端子です。
5	INPUT 端子 エレクトリック・ギター、その他の楽器やエフェクターの出力を接続する入力端子です。接続には、標準プラグ (TS) ↔ 標準プラグ (TS) の接続ケーブルを使います。 * INPUT 端子は、電源スイッチも兼ねています。接続プラグを INPUT 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。NS-1X を使用しないときは、INPUT 端子に接続しているプラグを抜いてください。 → 「電源を入れる／切る」
6	SEND 端子 INPUT 端子に入力された信号を他のエフェクターへ送り出す端子です。歪みなどのノイズを抑えたいエフェクターを接続します。
7	RETURN 端子 歪みなどのノイズを抑えたいエフェクターからの信号を入力する端子です。
8	ペダル・スイッチ エフェクトのオン／オフを切り替えるスイッチです。 ミュート・モードでは、リダクションとミュートを切り替えます。
9	[DAMP] つまみ ゲートまたはリダクションの効果量を調節します。 右に回し切ると音の減衰量が最大になり、演奏時と無音時との差が明確になります。メリハリのある無音状態を作りたいときに最適です。 左に回すほど音の減衰量が小さくなり、演奏時と無音時との差が滑らかになります。弱めの発音で繊細な演奏をするときなどに最適です。
10	[THRESHOLD] つまみ ゲートまたはリダクションの効果を開始する信号レベルを調節します。 左に回すほど、低い入力信号レベルで効果がかかり始めます。ノイズが大きい場合は右に回し、ノイズが小さい場合は左に回します。
11	[DECAY] つまみ 入力信号のレベルがスレッシュホールド・レベル以下になったときの音の減衰時間を調節します。 右に回すほど減衰時間 (ディケイ・タイム) が長くなります。通常は左に回し切った設定にしておきます。
12	[MODE] つまみ モードを切り替えます。

名称	機能
	* 詳しくは「 モードの切り替え(P.7) 」をご覧ください。
13 REDUCTION インジケーター	ゲートまたはリダクション動作時の効果量を表示します。 効果が大きいほど音の減衰量が多く、インジケーターが多く点灯します。 ミュート・オンのときは全点灯します。

* 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

* 抵抗入りの接続ケーブルは使用しないでください。

電源を入れる／切る

正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。

* 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

電源を入れるとき

アンプなどの電源を最後に入れてください。

電源を切るとき

アンプなどの電源を最初に切ってください。

モードの切り替え

【MODE】つまみを回して、モードを切り替えます。



モード	説明
GATE (ゲート)	無音を含めた激しい歪みでの演奏や、曲中のブレイクなどに最適です。反応が早く、演奏音と無音を明確にする効果があります。
REDUCTION (リダクション)	ノイズを抑えるのに最適です。演奏のニュアンスを変えずにリダクション効果が得られます。
MUTE (ミュート)	演奏中や曲間のミュートに最適です。ミュートがオフのときはリダクション効果が得られます。

CHECK インジケータの表示

モード	消灯 (オフ)	点灯 (オン)
GATE (ゲート)	エフェクト・オフ	ゲート
REDUCTION (リダクション)	エフェクト・オフ	リダクション
MUTE (ミュート)	リダクション	ミュート

メモ

MUTE モードがオフのときの効果を、リダクションからゲートに変更することができます。

MUTE モードでペダル・スイッチを長押しすると、ゲートに変わります (REDUCTION インジケータの左側が点灯)。

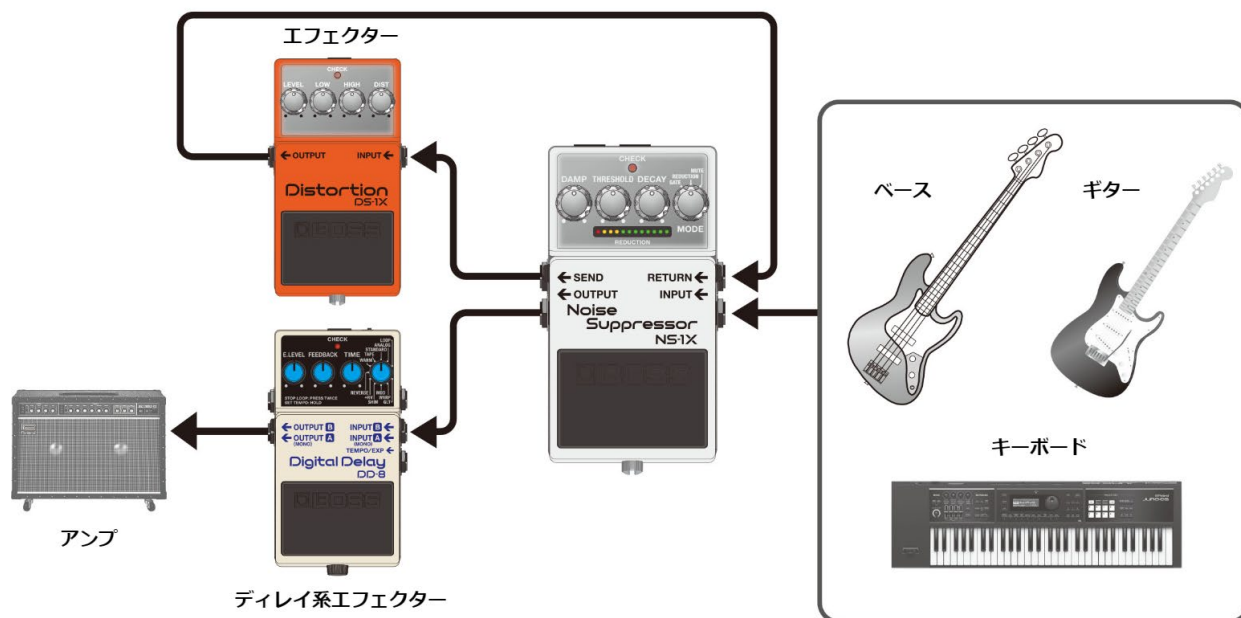
もう一度長押しすると、リダクションに変わります (REDUCTION インジケータの右側が点灯)。

電源を切っても設定は記憶されています。

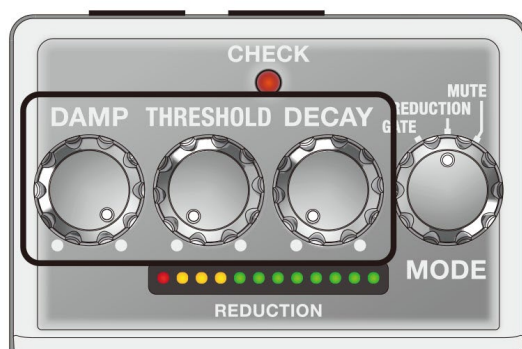
操作方法

1. 各エフェクターを接続します。

エフェクターの最後に接続することもできますが、図のように SEND 端子と RETURN 端子に接続したほうがより高い効果が得られます。



2. つまみを図のようにセットします。



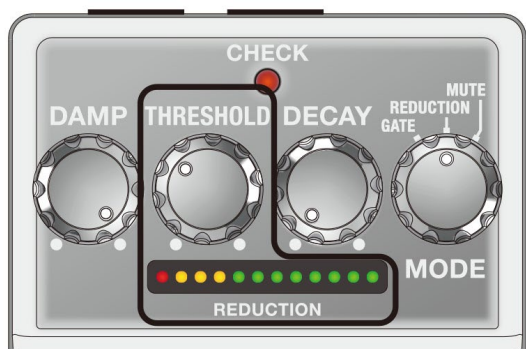
3. ペダル・スイッチを踏み、CHECK インジケータを点灯させます（エフェクト・オン）。

MUTE モードのときは、CHECK インジケータを消灯させます。

4. ノイズを除去したいエフェクターをオンにします。

5. 演奏していないときは REDUCTION インジケータが点灯し、ノイズが聞こえなくなるように [THRESHOLD] つまみで調節します。

音の鳴り終える付近の減衰が自然に聞こえるように調節するのがコツです。

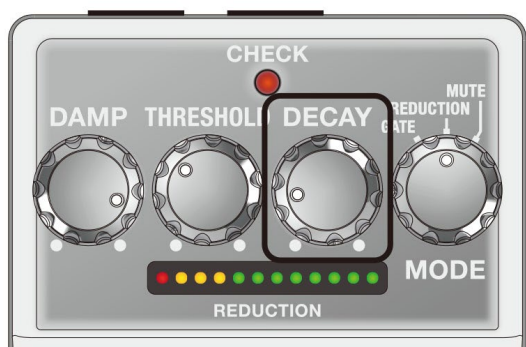


6. [DAMP] つまみを回して、ゲートまたはリダクションの効果量を調節します。

効果が最大で演奏時と無音時が最も明確な状態になっています。滑らかな変化にしたいときは左に回して調節します。



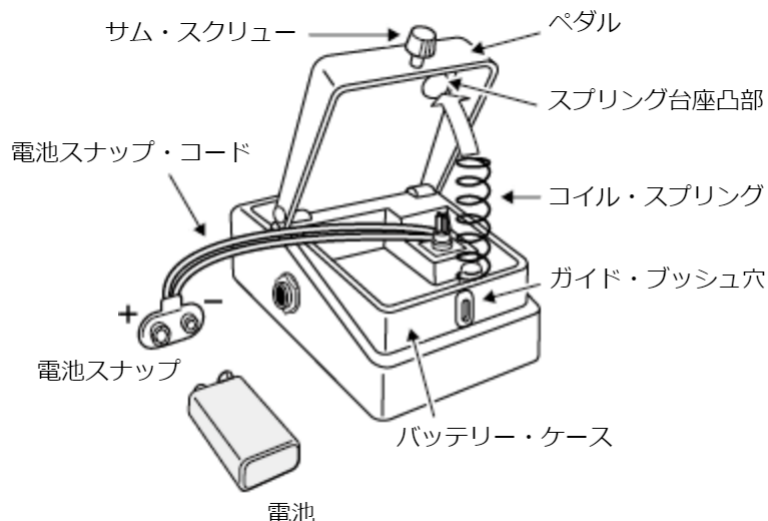
7. 音の消えぎわが不自然になるときは、[DECAY] つまみを右に回します。



電池交換のしかた

電池駆動のときは、電池が消耗してくると CHECK インジケーターが暗くなります。早めに電池を交換してください。

* 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前にしてください。



1. ペダルを押さえながらサム・スクリューをゆるめて、ペダルを上を開きます。

サム・スクリューを完全に取りはずさなくても、ペダルが開けられます。

2. バッテリー・ケースから電池を取り出し、電池スナップをはずします。

3. 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。

電池の極性（+／-）を間違えないようにご注意ください。

4. コイル・スプリングをペダル裏のスプリング台座凸部に入れ、ペダルを閉じます。

ペダルやコイル・スプリング、バッテリー・ケースなどに、電池スナップ・コードをはさまないようにご注意ください。

5. サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴に入れ、確実に締めてください。

電池について

- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（『安全上のご注意』チラシ）に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。
- 電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。
- この機器には、工場出荷時に電池がセットされています。この電池は検査用のため、寿命が短い場合があります。
- 電池の消耗が著しいと音が歪みやすくなる場合がありますが故障ではありません。このようなときは電池を交換、別売の AC アダプターを使用してください。

- 電池の電圧が低下すると、効果のかかり具合が悪くなる、音色が不安定になる、CHECK インジケーターが暗くなる、音が出なくなるなどの状態になりますので、新しい電池と交換してください。

主な仕様

規定入力レベル	INPUT、RETURN：-20dBu
最大入力レベル	INPUT、RETURN：+7dBu
入力インピーダンス	INPUT、RETURN：1MΩ
規定出力レベル	OUTPUT、SEND：-20dBu
最大出力レベル	OUTPUT、SEND：+7dBu
出力インピーダンス	OUTPUT、SEND：1kΩ
推奨負荷インピーダンス	OUTPUT、SEND：10kΩ 以上
バイパス	バッファード・バイパス
コントロール	ペダル・スイッチ、[DAMP] つまみ、[THRESHOLD] つまみ、[DECAY] つまみ、[MODE] つまみ
インジケーター	CHECK インジケーター（バッテリー・チェック兼用） REDUCTION インジケーター
接続端子	INPUT 端子：標準タイプ RETURN 端子：標準タイプ OUTPUT 端子：標準タイプ SEND 端子：標準タイプ DC IN 端子 DC OUT 端子
電源	アルカリ電池（9V 形） AC アダプター（別売）
消費電流	60mA
連続使用時の電池の寿命	アルカリ電池：約 6.5 時間 * 使用状態によって異なります。
外形寸法	73（幅）×129（奥行）×59（高さ）mm
質量（乾電池含む）	460g
付属品	チラシ（安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口） アルカリ電池（9V 形、本体に接続済み） 保証書
別売品	AC アダプター：PSA-100

* 0dBu=0.775Vrms

* 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

NS-1X

01

ローランド株式会社

〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1

©2023 Roland Corporation